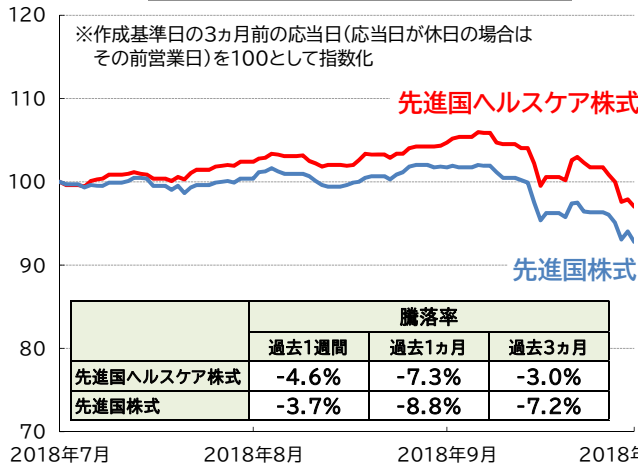


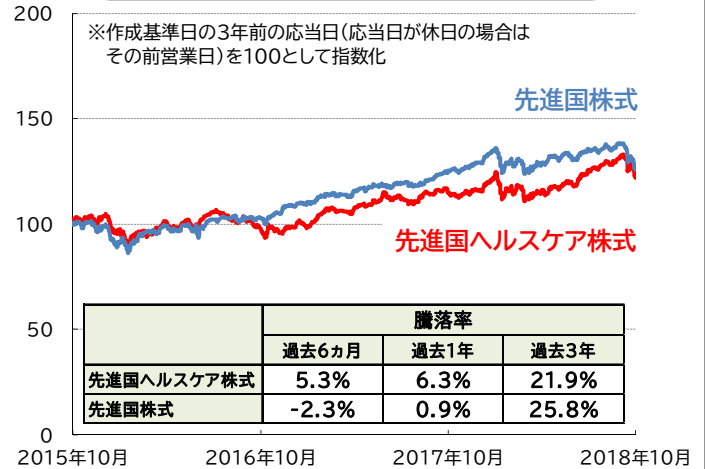
ヘルスケア・バイオ株式マーケット関連情報

ヘルスケア・バイオ株式マーケット情報

株価の推移と騰落率(過去3ヵ月)



株価の推移と騰落率(過去3年)



先進国ヘルスケア株式の上昇率上位5銘柄(前週末比)

銘柄名	騰落率
Healthscope	17.5%
NMCMス	6.5%
パリアンテ・イカルシステム*	6.5%
アルカムス	3.0%
エシノールックスオティカ	2.8%

各業種の1株当たり利益(EPS)成長率と株価収益率(PER)

銘柄名	先進国株式	先進国ヘルスケア株式	エネルギー	素材	資本財	消費財	生活必需品	金融	情報技術	電気通信サービス	公益
	17.2	20.2	37.8	13.9	15.2	15.4	10.5	16.9	22.5	16.5	8.2
	14.9	16.5	14.8	12.4	14.8	16.2	18.5	11.0	17.5	11.6	15.6
	12.6	13.9	11.1	11.3	12.6	13.2	16.0	9.4	14.4	10.5	14.1

(出所)Bloomberg

*「1株当たり利益成長率(年率、%)実績→3期先予想」の計算において、実績EPSが非常に小さい場合、1株当たり利益成長率が非常に高く表示される場合があります。

■マーケット・コメント

先週は、先進国株式、先進国ヘルスケア株式は共に下落しました。

- ・先進国株式は、一部企業が市場予想を下回る決算や見通しを発表したことや、イタリアの財政問題への懸念、原油価格の下落などを背景に下落しました。セクター別では、エネルギーや電気通信サービスなどが下落しました。
- ・先進国ヘルスケア株式も先進国株式同様に下落しました。セクター別では、ヘルスケアテクノロジーやバイオテクノロジーなどが下落しました。

■ヘルスケア・バイオ関連トピック「乳がんで初めてがん免疫療法の効果が示される」

スイスのロシュは、一部のトリプルネガティブ(TN)乳がん患者に対して、がん免疫治療薬「テセントリク」と化学療法の併用が良好な結果になったことを発表し、乳がんで初めてがん免疫療法の効果が示されました。TN乳がんは、◇比較的若い年代に多い ◇進行が早く、悪性度が高い ◇転移・再発しやすいなどの特徴があり、がん細胞の発症と増殖に関わる3つの因子(2つのホルモン受容体とHER2というタンパク質の受容体)とは関係がない乳がんのことです。3つの因子のうちどれかに関係する乳がんであれば、効果の高いホルモン療法や分子標的薬を使った治療などが可能となりますが、TN乳がんの場合は治療法が抗がん剤などに限られてしまい、予後が悪いとされています。今回の臨床試験結果を受けて、TN乳がんの治療選択肢が広がるなどの期待が高まっています。

(出所)各種報道を基に三菱UFJ国際投信作成

「株価の推移と騰落率」先進国ヘルスケア株式:MSCI ワールド・ヘルスケア・インデックス、先進国株式:MSCI ワールド・インデックスはいずれもトータルリターン(現地通貨ベース)。また、作成基準日のそれぞれ1週間前、1ヵ月前、3ヵ月前、6ヵ月前、1年前、3年前の応当日(応当日が休日の場合はその前日)と比較しています。「先進国ヘルスケア株式の上昇率上位5銘柄(前週末比)」MSCI ワールド・ヘルスケア・インデックスの構成銘柄のうち、作成基準日と作成基準日の1週間前応当日(応当日が休日の場合はその前日)が比較可能な銘柄の騰落率上位5銘柄を集計。「各業種の1株当たり利益(EPS)成長率と株価収益率(PER)」MSCI ワールド・インデックス及びMSCI ワールド・業種別・インデックスの1株当たり利益(EPS)を使用。予想値はBloombergのものを使用。※PER(倍):株価収益率。※1株当たり利益成長率(年率、%)実績→3期先予想:作成基準日の前年の1株当たり利益(EPS)に対する現在の会計年度の3期先の予想EPSの伸び率を三菱UFJ国際投信が年率換算。※3期先予想PER(倍):現在の会計年度の3期先の予想EPSと作成基準日の株価を基に三菱UFJ国際投信が算出。

本資料で使用している指数について

- 先進国株式=MSCI ワールド インデックスとは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の先進国で構成されています。
- 先進国ヘルスケア株式=MSCI ワールド ヘルスケア インデックスとは、MSCI Inc.が開発した 株価指数で、世界の先進国の株式のうちヘルスケアセクターに分類された銘柄を構成されています。各指数に対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、為替・税金・手数料等を考慮していません。個別銘柄の推奨を目的とするものではありません。

本資料のご利用にあたっての注意事項等

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJ国際投信が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。